

1 日時 令和7年5月12日(月) 10:00~12:00

2 場所 静岡県立横須賀高等学校 会議室

3 協議会 議事録(要旨)

(1) 学校運営協議会員の委嘱と日程確認等

本校から各委員宛て委嘱状を手交した。

(2) 校内授業参観

学校運営協議会員が本校2限の授業を参観した。

(3) 校長あいさつ

本校校長の河西が以下を実施した。

ア 各委員宛て本校を善導するための協力要請

イ 学校経営計画作成の趣旨について説明

(4) 自己紹介

各委員及び本校関係職員が自己紹介した。

(5) 役員選出

立候補が出なかった為、事務局が会長及び副会長候補者を推挙した。推挙された両名が受諾したため本年度の会長及び副会長が決定した。

(6) 議事(進行:会長)

会長から「プロの目線も必要であるが素人の目線で考えることも意外な気づきがある。教育領域が不得手の意識は排除すること」と「学校を支えるために委員及び学校が一丸となって尽力すること」が示された。その後、会長の司会のもと、以下アからカが審議された。

ア 学校の概要・学校経営方針について(校長)

校長が学校の概況を動画併用で説明した。また、学校経営計画における「スクールミッション」「スクールポリシー及びスクールポリシー具現化の柱」について概況説明した。特に「同一項目における経年調査の重要性」「各種業務をPDCAサイクルを回すことで業務内容をブラッシュアップする重要性」を示した。

委員から成果目標について質問が出た。校長からは数値目標の達成は確かに重要だが、その数値から生徒のありようをしっかりと把握し、必要に応じて個別対応する必要性が回答された。

イ 教育課程について(副校長)

副校長が教育課程を生徒の科目選択を重視した形に変更したこと、年間行事予定について説明した。

ウ 教育活動・生徒の状況について(各課長)

(ア)総務図書課

総務図書課長が令和7年度のPTA事業計画と危険等発生時対処要領を説明した。

(イ)学習支援課

学習支援課長が令和6年度の生徒移動および令和7年度開始事業(すららネットの全校導入、中間試験の廃止、保護者授業参観期間の設置)を説明した。

(ウ)生徒支援課長

生徒支援課長が令和7年4月の生徒指導の状況及び近年の生徒指導の状況を説明した。また、部

活動の状況、スクールカウンセラーの利用状況並びに現状の課題について説明した。

(エ) キャリア支援課

キャリア支援課長が令和6年度卒業生進路状況、令和6年度の合否状況（進学及び就職それぞれについて）を説明した。

エ R6 年度行きたい学校づくり推進事業(副校長)

副校長が本事業について説明した。

オ R6 年度不祥事根絶研修計画(副校長)

副校長が本計画について説明した。

カ 質疑応答学校経営方針の承認

委員から意見質問等は特になく、議事のすべては承認された。

委員の感想

- 4 課長が丁寧に業務内容等を説明してくれてありがたい。4 課長を中心に校内がうまく回っていることが分かった。
- 生徒は少なくなったが先生が手厚く支援してくれるのでありがたい。
- 時代の変化は早いと感じる。教育の専門・専門外にこだわることなく相互に学び協力することが必要と感じる。
- 自己実現への価値観についても多様になってきたと感じている。Well-Being 的な考え方が大切と感じた。子供への支援方法は多岐にわたるので相互に協力して取り組むことが大切と思った。
- 学校の意気込みを感じた。地元とともに学校を支えることが大切と感じた。

(7) 諸連絡(副校長)

副校長が校内行事及び今後の協議会の予定の確認を行った後に閉会を宣言した。

ア	6 月 7 日	弁論大会（審査員の依頼）
イ	10 月 10 日	体育大会
ウ	10 月 18 日から 25 日	秋の文化展
エ	1 月 29 日又は 2 月 2 日	第 2 回学校運営協議会の実施候補日
オ	3 月 2 日	卒業式(来賓として招待)